

深ふか小しょうっこ子

《三月さんがつ》

暗あん唱しょう千せんゃゃレれンんジ

三月さんがつの暗あん唱しょう課か題だいは、山やま本もと瓔よう子こさんの『出しゅ発つぱする
のです』。覚おぼえる期き間かんが短みじいのですが、頑がん張ばって合ごう格かくし
てください。校こう長ちやう室しつで皆みなさんが来くるのを待まちっています。

出しゅ発つぱするのです

山やま本もと瓔よう子こ

出しゅ発つぱするのです

知しらないところが

いっぱいあるから

出しゅ発つぱするのです

朝あさ日ひが梢こずえをはなれるように

風かぜが林はやしを吹ふきぬけるように

出しゅ発つぱするのです

暗くらい土つちの中なかから

つき出でた草くさの芽め

とじこめられたものを

はねのけていくたのしさ



出しゅ発つぱするのです

知しらないところが

いっぱいあるから

出しゅ発つぱするのです

よろこびが波なみを打うち上あげるように

雲くもに向むかって船ふねが進すすむように

潮しほ鳴なりが空そらをかけめぐるように

出しゅ発つぱするのです